

様式

請求者の発行する請求書でも可。(請求要件が具備されていれば有効)

↓ 請求書番号 (任意) 管理上できるだけ記載を

請求書番号

123 - 456

請 求 書

金 額	十億		¥	百万	4	4	0	0	0	0	円

ただし、令和5年度 ●●●●●●工事請負費として

インボイス登録業者でない場合、
消費税相当額の明細は不要 →

(消費税相当額の明細については裏面のとおりに)

上記の金額を請求します。

令和5年10月10日

南丹市長 西村 良平 様

↓ インボイス登録のある場合は番号を
(Tで始まる13桁)
登録なければ記載不要

請 求 者

【インボイス登録番号】※登録がある場合のみ

T	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

(〒622-8651)

住 所 京都府南丹市 ●●●●●

氏 名 ●●●●●建設株式会社
代表取締役 ●●●●●

印

振 込 先	金融機関名	●●●●●銀行										
	本店または支店名	●●●●●支店										
	預金種別 (どちらかに○を付ける)	普通 ・ 当 座										
	口座番号	8	7	6	5	4	3	2	1			
	口座名義	フリガナ	●●●●●ケンセツカブシキガイシャ ダイヒョウトリシマリヤク ●●●●●									
氏名または名称		●●●●●建設株式会社 代表取締役 ●●●●●										

- 備考
1. 金額は、アラビア数字を用い、頭書には¥を付すること。
 2. 請求書の表示金額は、訂正しないこと。
 3. この様式は例示であり、この様式によらない請求書でも請求要件が具備されていれば有効とする。

【裏面】

※インボイス登録がない場合、以下の項目は記載不要です

消費税相当額の明細

※裏面は、インボイス登録業者でない場合作成不要

(円)

契約額 (最終)	10,000,000	① (税抜)
	1,000,000	② (消費税相当額)
	11,000,000	③ (計)

(前払金等の明細)

(円)

内訳	請求年月日	件名	金額
	令和5年5月10日	前払金	4,400,000
	令和5年9月10日	中間前払金	2,200,000
↑ (注) 消費税相当分含む契約額で算定されていても、完成後の引き渡しにより消費税は確定するので、それまでは消費税を考慮しない扱いです。			6,600,000

※前払金、中間前払金、部分払金、前渡金、概算払金等の総額を記載

(今回請求額)

(円)

精算額	(注) 上記のとおり消費税確定が引渡し時であることから、契約書の総消費税額を記載。 →	3,400,000	(税抜額) ① - ④
		1,000,000	(消費税相当額) ②
		4,400,000	(合計) =今回請求額

※ 今回請求額は、表面記載の請求金額と合致すること

(適用税率)

【消費税率 10%】

(円)

10%対象 税抜合計	10,000,000
消費税及び地方消費税相当額	1,000,000

【消費税率 8%】

軽減税率適用 経過措置の旧税率適用

※いずれかに☑

(円)

8%対象 税抜合計	
消費税及び地方消費税相当額	

(課税資産の譲渡等の日)

引渡し日	令和5年10月2日
------	-----------